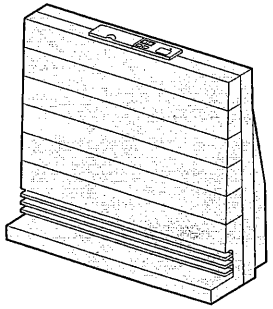
MITSUBISHI

三菱温水暖房用ファンコンベクター

形名

VFH-46A
取扱説明書



省エネで 守る環境 豊かな暮らし

●ご使用の前に正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

もくじ

ページ

ご使用のまえに

安全のために必ずお守りください……4
使用する場所について……6
各部のなまえ……7
表示部・操作部のなまえとはたらき……8
温水コンセントとの接続……10

使いかた

運転をする
　運転のしかた……11
　運転停止のしかた……11
運転状態を切換える
　自動運転のしかた……12
　お好み運転のしかた……12
　おやすみ運転のしかた……13
タイマー運転をする
　時計を合わせる……14
　入タイマー運転のしかた……14
　切タイマー運転のしかた……14
いたずら防止に（チャイルドロック）……16

日常の点検とお手入れのしかた
　使うたびに……17
　週に一回以上……17
保管のしかた……18

故障かな？……19
異常のお知らせと処置のしかた……20
定期点検のおすすめ……21
部品交換について……21
三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内…22
仕様……裏表紙

安全のために必ずお守りください

・ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

・誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。
表示と意味は次のとおりです。

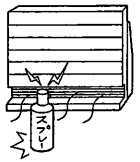
⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定される場合
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合

●図記号の意味は、次のとおりです。

	【禁止】絶対に行なわない。
	【禁止】絶対に触れない。
	【禁止】絶対に分解・修理・改造はしない。
	【強制】必ず指示に従い、行なう。
	【強制】必ず電源プラグをコンセントから抜く。

⚠警告

スプレー缶厳禁



禁止

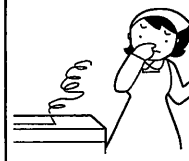
温風があたるところに放置しない。
(熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発の原因になります。)

温風に直接あたらない

禁止

温風に直接長時間あたらない。
(低温やけど、脱水症状の原因になります。)

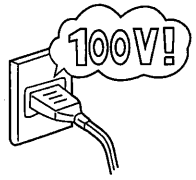
異常時使用禁止



プラグを抜く

防錆循環液などの漏れ、においなど異常を感じたときは、運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電の原因になります。)

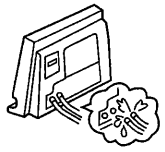
交流100ボルト以外は使用しない



禁止

(火災や感電の原因になります。)

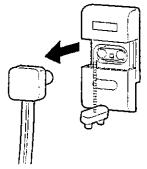
本体から温水ホースを抜かない



禁止

(運転中や運転停止直後は熱湯が吹き出し、やけどの原因になります。)

運転中に温水コンセントから温水プラグを抜かない

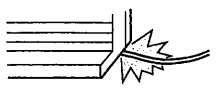


禁止

(運転中や運転停止直後は熱湯が吹き出し、やけどの原因になります。)

⚠警告

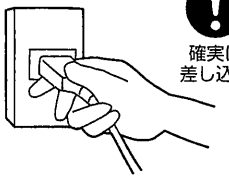
電源コードを傷めない



禁止

・電源コードの上に本体や重いものを載せない。
・熱を受けないようにする。
・電源プラグを持って抜き差しする。
・コードをつぎたすなど加工しない。
(感電、火災、故障の原因になります。)

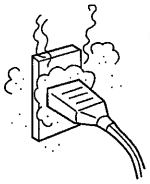
電源プラグは確実に差し込む



確実に差し込む

たこ足配線はしない。
(感電、火災の原因になります。)

電源プラグのお手入れを

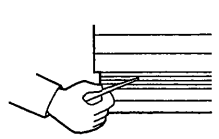


手入れする

(電源プラグにほこりがついていたり、差し込みがゆるかったりすると感電や火災の原因になります。)

⚠注意

異物を入れない



禁止

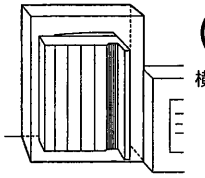
温風吹出口や内部には、紙、布、プラスチックなどの異物を入れない。
(故障の原因になります。)

分解修理・改造の禁止

分解禁止

故障、破損したら使用しない。
(不完全な修理や改造は危険です。)

保管時の注意



横置禁止

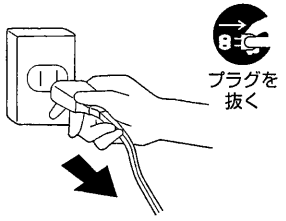
傾けたり、横倒しの状態で保管しない。
(故障の原因になります。)

可燃性ガスが漏れる可能性がある場所には設置しない

禁止

(万一ガスが漏れて、本体の周囲にたまると爆発の原因になります。)

雷の時の注意



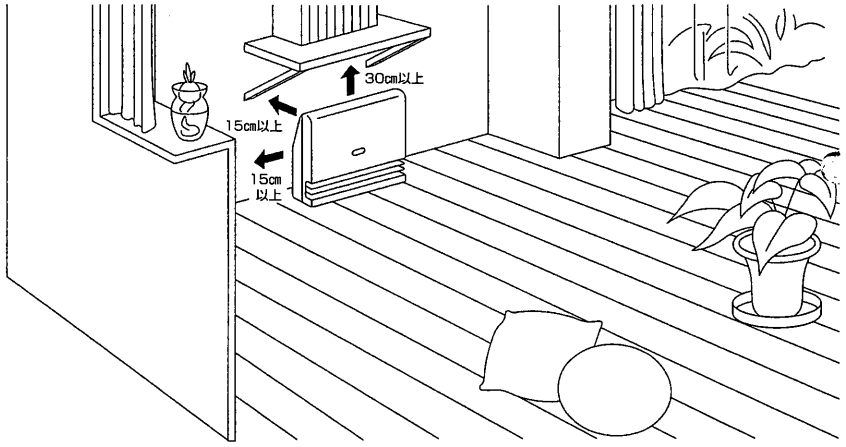
プラグを抜く

近くで雷の音が聞こえてきたときは、落雷による電子部品の破損を防止するため、室内機の電源プラグをコンセントから抜く。

使用する場所について

安全に使用するために

・障害物や可燃物との距離は、図に示す距離を守る。
・水平で丈夫な床面に設置する。



次の場所では使用しないでください

・直射日光が当たる場所
・ほこり、湿気、金属粉の多い場所
・スプレーや化学薬品を使う場所

→ 故障や変色の原因になります。

室温センサーが熱の影響を受ける場所
・電気カーペットや温水カーペットの上
・温水配管の近く
・直射日光が直接当たる場所

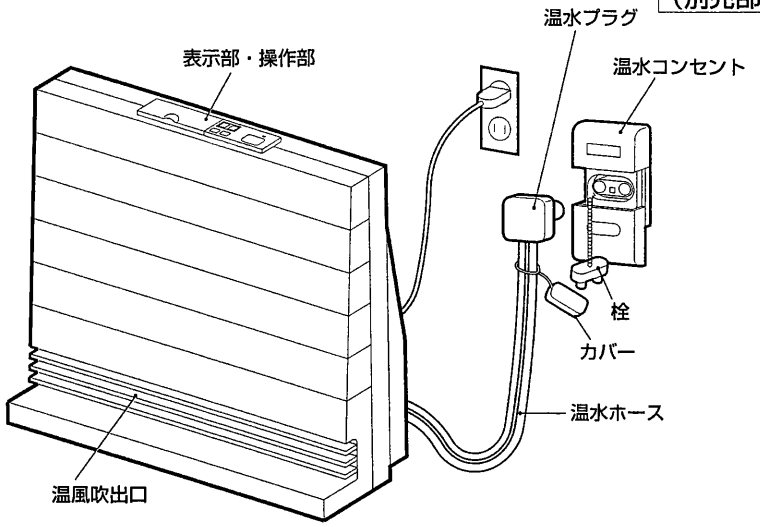
→ 室温表示が変わったり、部屋が暖まらない原因になります。

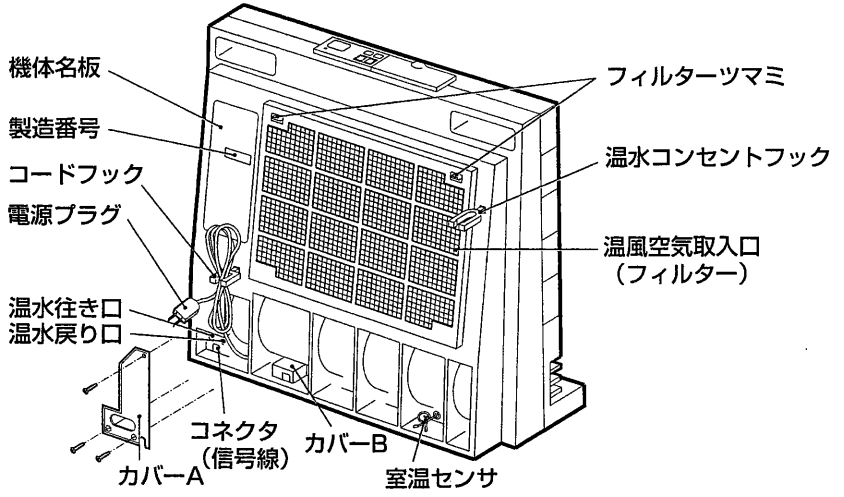
※本体を移動する場合は、必ず持ち上げてください。(床がキズ付く原因になります。)

各部のなまえ

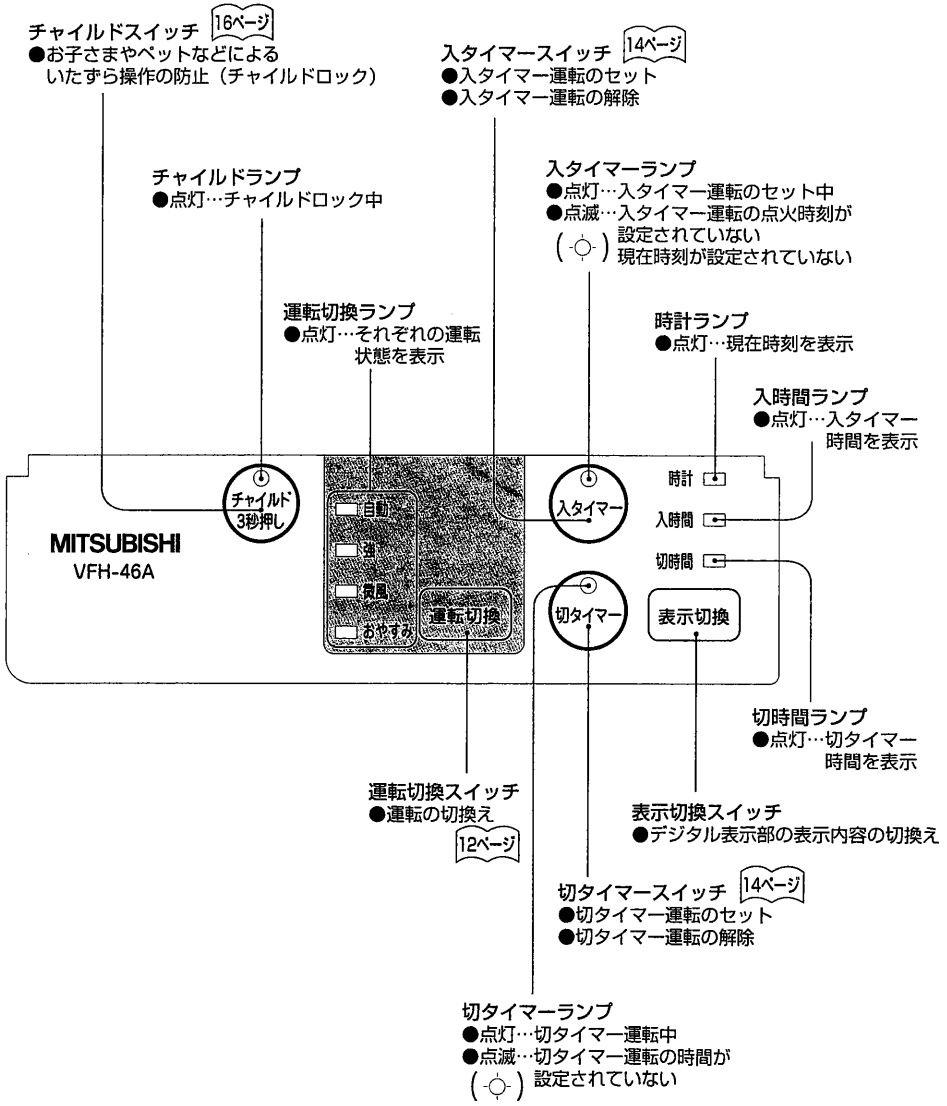
ファンコンベクター

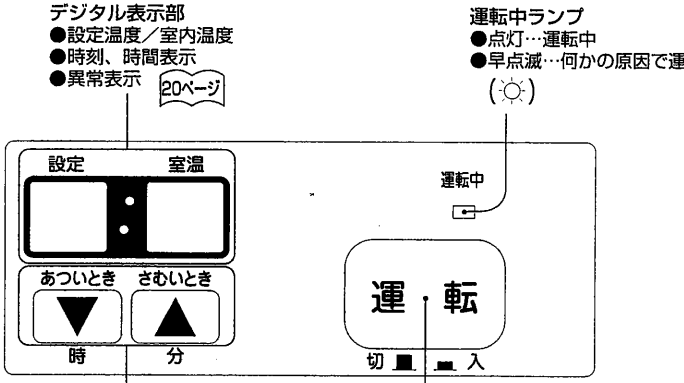
温水コンセント
(別売部品)





表示部・操作部のなまえとはたらき





ランプ点滅表示

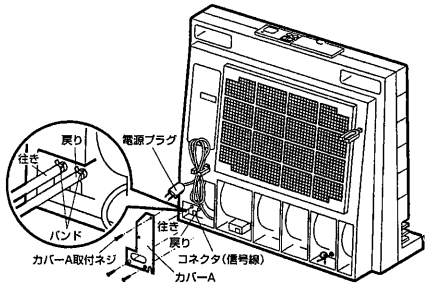
点滅	…1秒点灯、1秒消灯
早点滅	…1秒間に4回点滅

温水コンセントとの接続

運転する前に温水コンセント（別売部品）と接続します。
温水コンセント（VPZ-CSL65-NまたはVPZ-CKB209-N）の取付けは、温水コンセントに付属の取付工事説明書に従ってください。

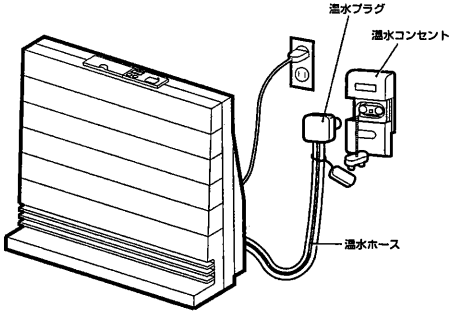
1. 本体背面のカバーAをはずす。
   ・カバーA取付ネジ（3本）をはずします。

2. 本体温水接続口に温水プラグを接続する。
   ・往き・戻りホースをまちがえないように根元まで差し込み、温水コンセントに付属のバンドで固定します。
   ・温水プラグ側の信号線を本体コネクタに差し込みます。
   ※往き・戻りホースをまちがえると、暖房能力が低下しますので注意してください。



3. カバーAを取付け、温水プラグを温水コンセントに差し込みます。

4. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。



運転をする

運転のしかた

・運転中ランプ点灯。
・デジタル表示部は温度を表示。

ボイラが運転し、約6～7分で温風が出ます

運転停止のしかた

・運転中ランプ消灯。

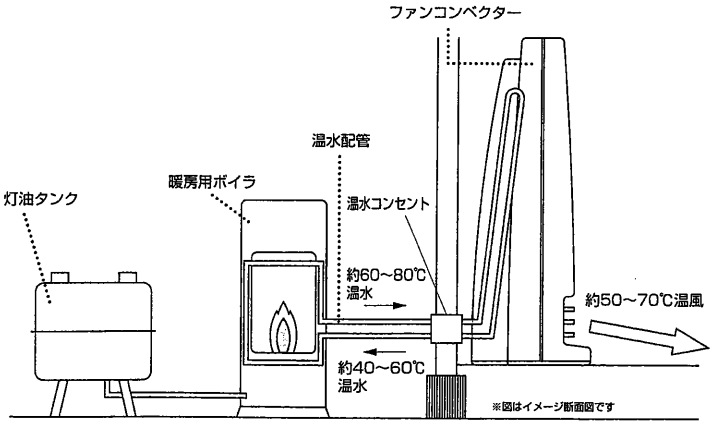
ボイラとファンコンベクターの運転が停止します。

お知らせ
他の温水暖房機でボイラが運転されている場合は、ボイラは運転を続けます。

送風開始時および送風停止後、キシミ（コト！やピシ！）音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

運転のしくみ

暖房用ボイラにより暖められた防錆循環液（温水）の熱をファンコンベクターで室内空気と熱交換することで温風暖房を行なっています。



運転状態を切換える

運転切換スイッチによりお好みの運転状態を選びます。
自動運転、お好み運転にかかわらず室温が設定温度に近づくと、自動的に運転を停止し、室温が下がると自動的に運転を開始します。
（コロン：が消灯しているときは温度表示がされます。）

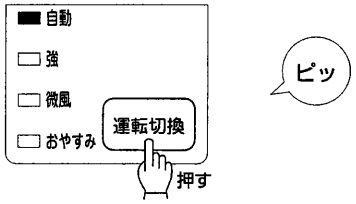
自動運転のしかた

設定温度に向かって風量を自動的に選びます。

1．温度を設定する

・スイッチを押すと1℃ずつ変わり、押し続けると早送りになります。

2．運転切換スイッチで自動にする



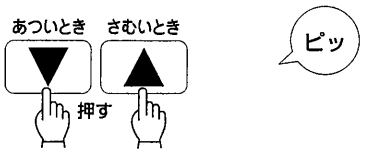
・自動ランプ点灯。
・室温に応じて運転状態が強→弱→微風→送風停止に自動的に切換わり、室温をコントロールします。

お知らせ
・電源プラグをコンセントから抜いたり停電したときは設定温度は20℃になります。
・室内温度の表示は、室温センサー近くの温度です。設置条件により必ずしも室温とは一致しません。

お好み運転のしかた

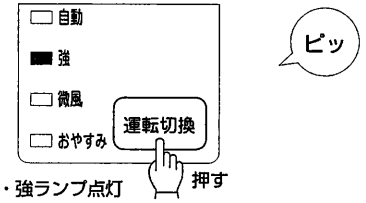
強・微風のお好みの運転状態が選べます。

1．温度を設定する



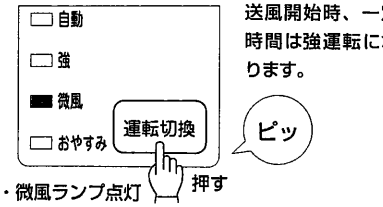
・スイッチを押すと1℃ずつ変わり、押し続けると早送りになります。

2．運転切換スイッチを押してお好みの運転状態にする
速く暖めたいときは強運転にする



・強ランプ点灯

静かに暖めたいときは微風運転にする



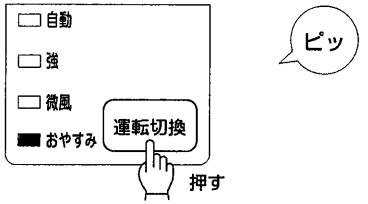
送風開始時、一定時間は強運転になります。

・微風ランプ点灯

おやすみ運転のしかた

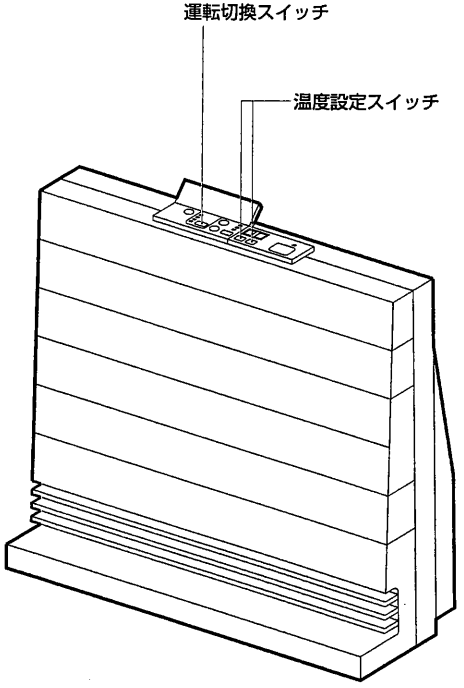
おやすみ運転を選ぶと、始めは14℃の温度設定になります。変えるときは、温度設定スイッチを押して設定してください。
おやすみ運転は
- 最初の2時間は、設定温度＋4℃で運転
- その後2時間は、設定温度＋2℃で運転
- そのあとは、設定温度の範囲で微風と送風停止を繰り返します。

運転切換スイッチを押しておやすみにする



・おやすみランプ点灯。

お知らせ
微風・おやすみ運転では、設定温度に達しないことがあります。



タイマー運転をする

時計を合わせる

運転スイッチが「入」の状態で行ないます。

1. 表示切換 押す
   - デジタル表示部を時計表示にする。
   - 最初は20：00が点滅。

2. あついとき（時）▼ さむいとき（分）▲ ピッ どちらか2秒以上押す
   - あついとき（時）▼を押すと1時間ずつ さむいとき（分）▲を押すと1分ずつ進みます。

電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは再度時計を合わせてください。

入タイマー運転のしかた

時計を合わせてから行なってください。

設定時刻10分前になるとボイラが運転を開始し、設定時刻になると温風が出ます。但し、おやすみ運転中に入タイマーをセットしたときは、おやすみ運転のまま設定した時刻まで運転し、運転時刻になるとおやすみ運転の前の運転状態に切換わります。

1. 運転 押す
   - 運転中ランプ点灯。

2. 入タイマー 押す ピッ
   - 入タイマーランプ点滅。
   - 最初は5：00が点滅。

3. あついとき（時）▼ さむいとき（分）▲ ピッ 運転時刻を設定する
   - あついとき（時）▼を押すと1時間ずつ さむいとき（分）▲押すと5分ずつ進みます。
   - 一度セットすると次回からは同じ時刻に設定されます。
   - 3の操作が省略できます。

4. 入タイマー 押す ピッ
   - 入タイマーランプ点灯。
   - 5秒後、運転中ランプ消灯。

設定時刻になると自動的に運転
- 運転中ランプ点灯。
- 入タイマーランプ消灯。
- 運転前の室温が低いほど早く温風がでます。

切タイマー運転のしかた

設定時間が経過すると運転を停止します。

1. 運転 押す
   - 運転中ランプ点灯。

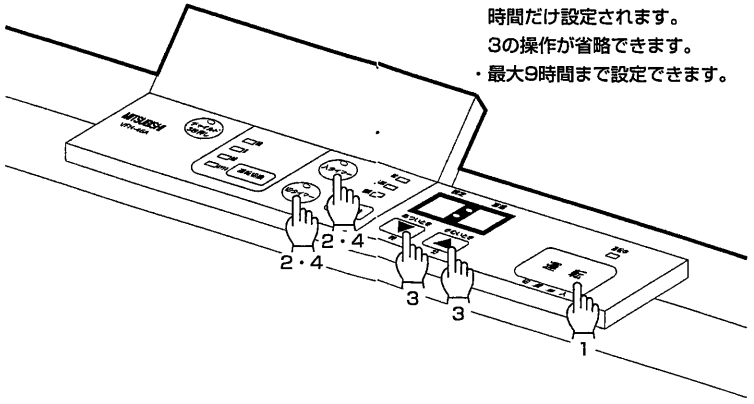
2. 切タイマー 押す ピッ
   - 切タイマーランプ点滅。
   - 最初は0:30が点滅。

3. あついとき（時）▼ さむいとき（分）▲ ピッ 運転残時間を設定する
   - あついとき（時）▼を押すと1時間ずつ さむいとき（分）▲押すと30分ずつ進みます。
   - 一度セットすると次回からは同じ時間だけ設定されます。
   - 3の操作が省略できます。
   - 最大9時間まで設定できます。

4. 切タイマー 押す ピッ
   - 切タイマーランプ点灯。

運転停止の30分前からデジタル表示部は5分ごとに残時間を表示します。

設定時間になると自動的に運転を停止
- 切タイマーランプ消灯。
- 運転中ランプ消灯。
- 切タイマー運転のみの場合、デジタル表示部はOFFを表示。



タイマー解除のしかた
- 入・切タイマーランプ点灯中の解除は入・切タイマースイッチを押してください。
- タイマー動作後（入・切タイマーランプ消灯中）の解除は運転スイッチを押してください。

お知らせ
- 切タイマー運転から入タイマー運転への設定はできますが、入タイマー運転から切タイマー運転への設定はできません。
- 運転中に入タイマースイッチを押すと自動的に運転を停止します。

使いかた

いたずら防止に（チャイルドロック）

チャイルドスイッチをセットしておくと、お子さまやペットなどによるいたずら操作を防ぐことができます。

3秒以上押す

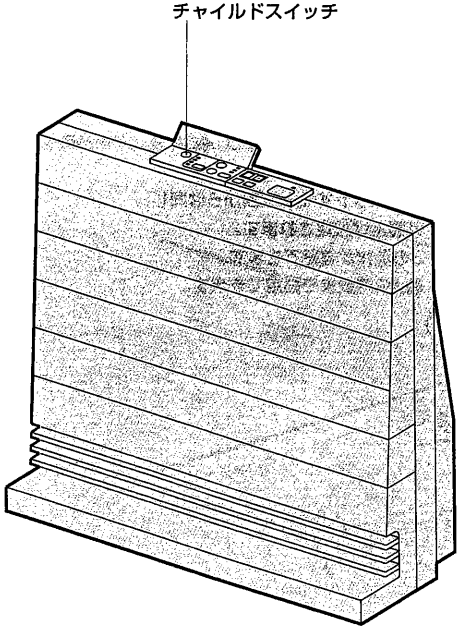
・チャイルドランプ点灯。

お知らせ
チャイルドロック中は
・運転スイッチの「切」ができます。
・運転スイッチを「入」にすると、運転中ランプ、チャイルドランプが早点滅し、運転しません。運転する場合はチャイルドスイッチを解除してください。

解除のしかた

3秒以上押す

・チャイルドランプ消灯。

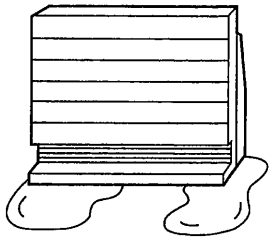


日常の点検とお手入れのしかた

お手入れは、本体が冷えてから（運転停止後10分以上待って）電源プラグを抜いて行なってください。
部品の取りはずしや、分解は絶対にしないでください。

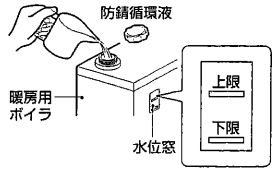
使うたびに

防錆循環液もれの確認



温水プラグを抜き、防錆循環液をふき取り、お買い上げの販売店にご相談ください。

防錆循環液の確認

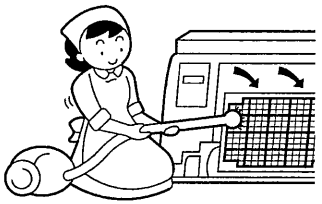


防錆循環液が不足すると、空だき防止装置が作動してボイラの運転が停止します。そのときは、防錆循環液を補給してください。
詳しくは、ボイラの取扱説明書に従ってください。

週に1回以上

温風空気取入口（フィルター）の掃除

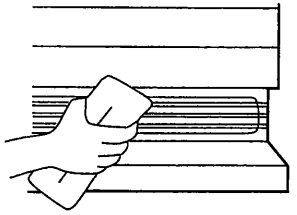
フィルターの外しかた
ツマミを下に押しながら、引っ張ります。



掃除機で吸い取るか水洗いしてください。水洗い後は必ず水分をよくふき取ってから取り付けてください。

ほこりが付着すると暖房能力の低下や故障の原因になります。

本体・温風吹出口の掃除



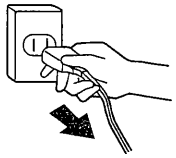
水かぬるま湯でふき、柔らかい布でからぶきしてください。

本体をベンジン、シンナーなどでふかないでください。

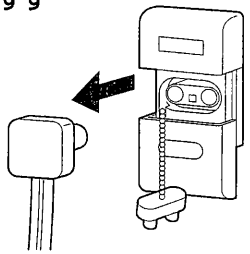
保管のしかた（シーズンオフや長時間使用しない場合）

保管は運転スイッチを「切」（温水暖房機を2台以上ご使用の場合は全ての運転スイッチを切にする）にし、本体が冷えてから（運転停止後10分以上待って）行なってください。

1．機器本体の電源プラグをはずす

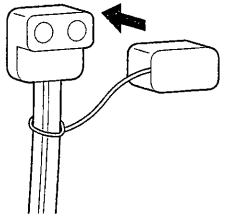


2．温水コンセントから温水プラグをはずす

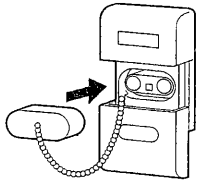


温水プラグの先から防錆循環液の水滴が落ちることがあります。雑巾などをあててください。

3．温水プラグのカバーをする

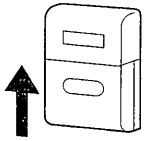


4．温水コンセントに栓をする

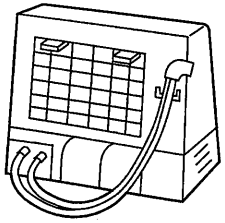


・栓に「上」印があります。印を上にして栓をしてください。

5．温水コンセントのふたをしめる



6．温水プラグのホースを温水コンセントフックに引っかける



7．包装箱に入れて保管する

据付けをする場合は、逆の手順で行なってください。

故障かな？

もう一度お調べください。

症状	原因
運転スイッチを押しても運転しない。（運転中ランプ消灯）	停電ではありませんか。 専用ブレーカが「切」になっていませんか。
よく暖まらない。	機器の空気取入口（フィルター）をふさいでいませんか。 ドアや窓が開いていませんか。 フィルターにホコリやゴミがつまっていませんか。 設定温度が適正ですか。 ボイラのリモコンの湯温設定が低くなっていませんか。

次の症状は故障ではありません。

症状		原因
運転時	運転スイッチを押しても温風がでない。 運転を開始しても温風がでない。	ボイラのヒートアップの時間が必要です。 機器内部に温水が送られ、温風が出るまでしばらくお待ちください。
		ボイラリモコンを確認してください。※1 ボイラに異常がある場合は温風がでません。
		室温が設定温度以上、または室温センサーが熱の影響を受けている場合は温風は出ません。 故障ではありません。
	運転中ランプが点灯のまま温風が出なくなった。 （室温が設定温度に達している場合）	室温が設定温度に近づいたので、自動的に運転を停止したためです。 故障ではありません。
	送風開始時および送風停止後、キシミ（コト！やピシ！）音が聞こえる。	熱により、本体が膨張・収縮するときに出る音です。 故障ではありません。

※1,ボイラにエラーが発生した場合は、一担各部屋の温水暖房機の運転を全て「切」にし、ボイラの取扱説明書に従ってください。

異常のお知らせと処置のしかた

ランプとデジタル表示部で異常をお知らせします。

表示	原因 [安全装置]	処置方法
運転ランプ早点滅	電源プラグをコンセントに差し込む前に運転スイッチを「入」にしていませんか？	運転スイッチを押しなおす。
	停電がありませんでしたか？ [停電安全装置が作動]	
	室温センサーの近くに熱いものがありませんか？ 室温センサーが温水プラグのホースにふれていませんか？	原因を取り除き運転スイッチを押しなおす。
チャイルドランプ早点滅	チャイルドロック中に運転スイッチを「入」にしていませんか？	チャイルドロックを解除する。
全ランプ消灯	運転中に停電がありませんでしたか？	運転スイッチを押しなおす。
	機器本体の電源プラグを抜いていませんか？	機器本体の電源プラグを入れ、再運転する。
E2、A1 A2、A6	故障です。	電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に表示の内容をご連絡ください。

各安全装置が作動すると、ボイラは運転停止します。(他の温水暖房機でボイラが運転されている場合は、ボイラは運転を続けます。)

上記にない異常表示が出たり、処置しても異常表示が消えないとき、または運転しないときは、お買い上げの販売店か、お近くの三菱電機 修理窓口・ご相談窓口（22・23ページ）にご相談ください。

定期点検のおすすめ

2シーズンに1回、定期点検をおすすめします。

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要になります。未然にトラブルを防止し安心してご使用いただくため、2シーズンに1回、定期点検を依頼し防錆循環液の交換をしてください。またシーズン終了後などに、お買上げの販売店、又は三菱電機 修理窓口・ご相談窓口（22・23ページ）、又は修理資格者［(財)日本石油燃焼機器保守協会（TEL03-3499-2928）で行う技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）］などのいる販売店などに点検依頼されることをおすすめします。

定期点検・交換部品の費用はお客さまにご負担いただきます。

部品交換について

品の交換が必要な場合には、お買上げの販売店、又は(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）などのいる販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

■補修用性能部品の最低保有期間

- ファンコンベクターの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年間です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな？」「異常のお知らせと処置のしかた」（19・20ページ）にしたがってお調べください。なお不具合があるときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。
- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

◎修理料金は

○技術料＋部品代（＋出張料）で構成されています。

◎ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名 三菱温水暖房用ファンコンベクター
2. 形　　名 VFH-46A
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障状況と故障表示（できるだけ具体的に）
5. ご住所（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は

まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは ⇩ 修理窓口へ

その他のお問合わせは ⇩ ご相談窓口へ

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区

札　幌	(011) 221-8951 札幌市中央区北2条東 13-25	室　蘭	(0143) 45-5781 室蘭市東町 1-17-19
旭　川	(0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧	(0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北　見	(0157) 25-7045 北見市柏陽町 577-60	小　樽	(0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧　路	(0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函　館	(0138) 49-0345 函館市西桔梗町 589-57
帯　広	(0155) 35-3111 帯広市西13条北 4-1-13		

東北地区

青　森	(0177) 73-8381 青森市野木字野尻 37-184	秋　田	(018) 865-4471 秋田市八橋三和町 1[illegible]
弘　前	(0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横　手	(0182) 32-1785 横手市安田字ブンナ沢80-110
八　戸	(0178) 28-8544 八戸市長苗代字下亀子谷地6-8	大　館	(0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
む　つ	(0175) 22-3277 むつ市横迎町 2-11-7	山　形	(023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛　岡	(019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	酒　田	(0234) 22-8533 酒田市北新橋 2-14-3
水　沢	(0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴　岡	(0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
釜　石	(0193) 23-4611 釜石市定内町 3-10-1	米　沢	(0238) 37-5554 米沢市中田町 4776-1
仙　台	(022) 238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	福　島	(024) 534-7123 福島市御山字田中 58
気仙沼	(0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	郡　山	(024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
石　巻	(0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	会　津	(0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
古　川	(0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	原　町	(0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
		いわき	(0246) 26-1822 いわき市内郷御台境町鶴巻 75-8

K99A2

仕様

形式	VFH−46A	標準通水量	2.0L／min
種類	床置形ファン付コンベクター	保有水量	630cc
定格電圧	AC100V 50／60Hz	騒音（正面）	最大 39dB
定格消費電力	22／26W		最小 20／19dB
暖房能力	最大 ※4.5／4.7kW	質量	11kg
	最小 ※1.7／1.5kW	外形寸法	高さ509mm×幅630mm×奥行180mm
適用防錆循環液	VPZ-10GX、18GX （プロピレングリコール水溶液） 最高80℃		

※室温18.5℃のときの暖房能力です。

愛情点検

★長年ご使用のファンコンベクターの点検を！

- ファンコンベクターの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

ご使用の際、こんな症状はありませんか

- 循環液が本体より漏れている。
- 運転中に異常音や振動音がする。
- その他の異常、故障がある。

⇒ ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご連絡ください。

お客さまへ…おぼえのために記入されると便利です。

形　名	VFH-46A	お買上げ年月日	年 月 日
お買上げ店名		（電話番号） （ ） −	

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

T974Z009H02⑧